

# UCS B シリーズ サーバ:RAIDコントローラを古いファームウェアに置き換えると、ESXiホストでデータストアのマウントが失敗する可能性があります

## 内容

[問題の説明:](#)

[該当ハードウェア:](#)

[UCSB-MRAID12G RAIDコントローラ搭載サーバ:](#)

[該当ファームウェア:](#)

[該当するOS:](#)

[原因:](#)

[問題が発生するのを防ぐ方法](#)

[この問題でサーバにヒットした場合の回復方法](#)

[関連バグ: CSCvr11972](#)

:

RAIDVDNAA ID

UCSB-MRAID12G

UCSC-MRAID12G

## UCSB-MRAID12G RAID:

UCS B200 M4

UCS B200 M5  
UCS B480 M5  
UCS B420 M4

UCS C220 M4

UCS C240 M4

RAID 24.5.x.x24.6.x.x

## 例#

\*\*\*mrsasctrl.24.5.0-0043\_6.19.05.0\_NA.bin

24.5.x.xコントローラのファームウェアは、3.2.\*より前のすべてのUCSMリリースで表示されます。





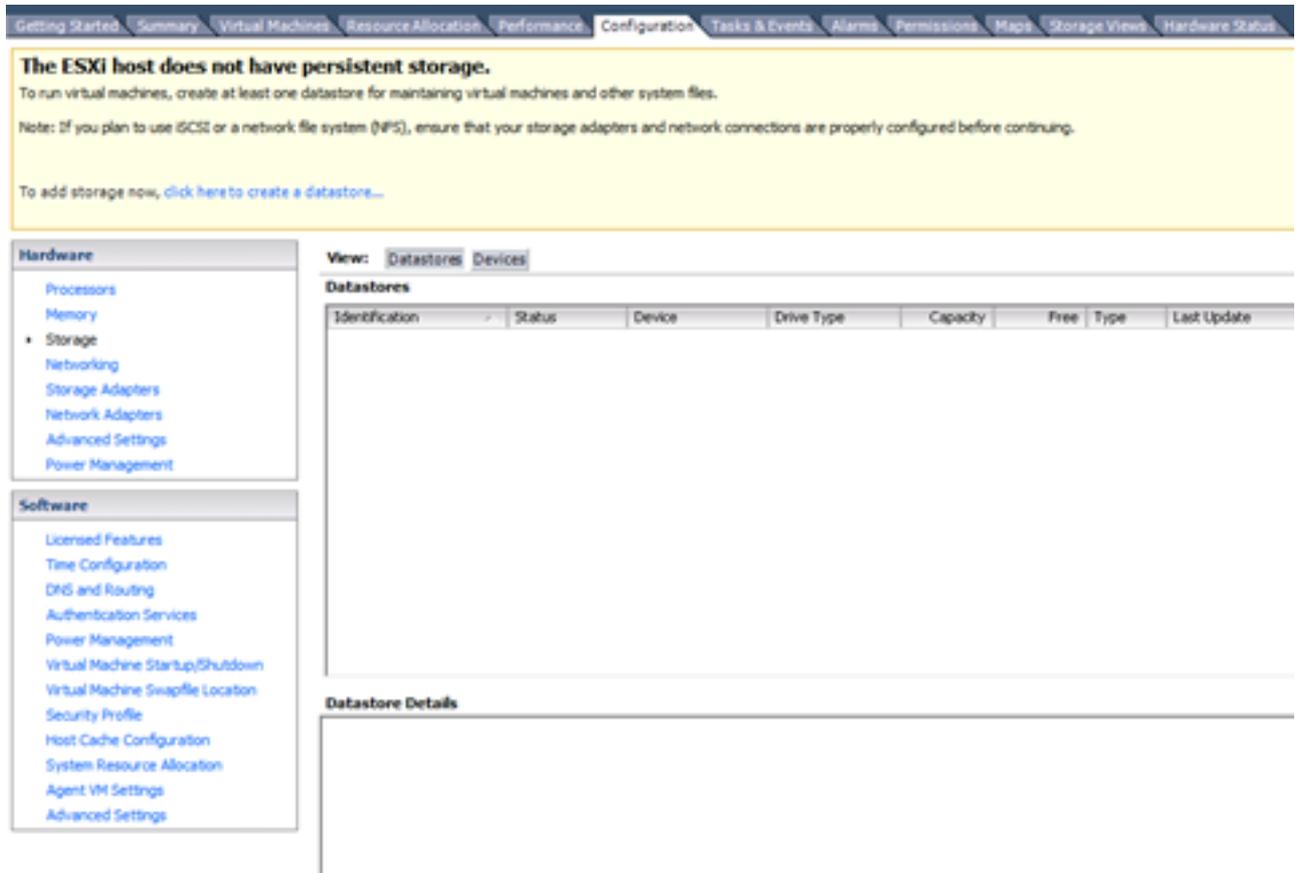
# この問題でサーバにヒットした場合の回復方法

=====

=====

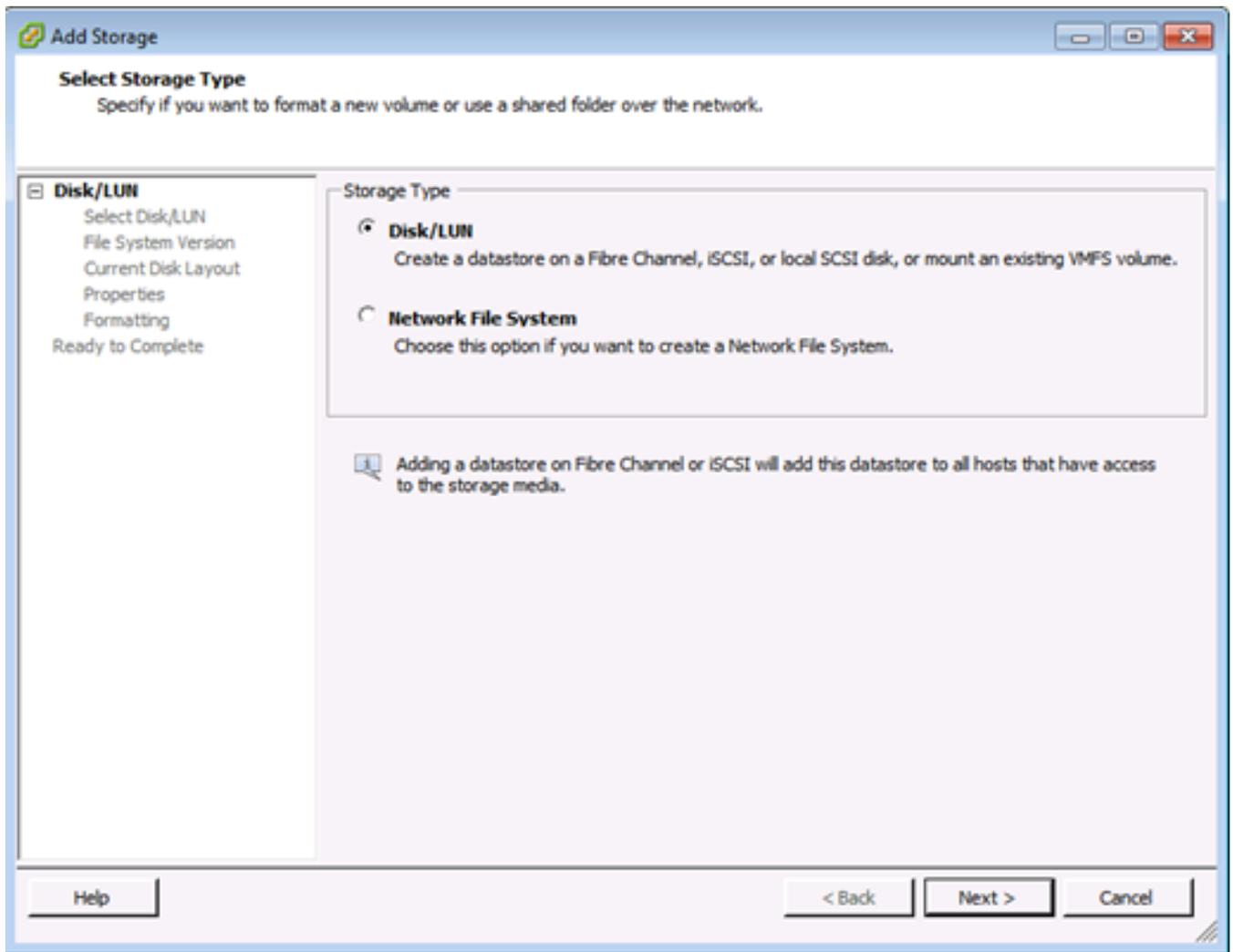
1 vSphere Client

2 [Configuration][Hardware][Storage]



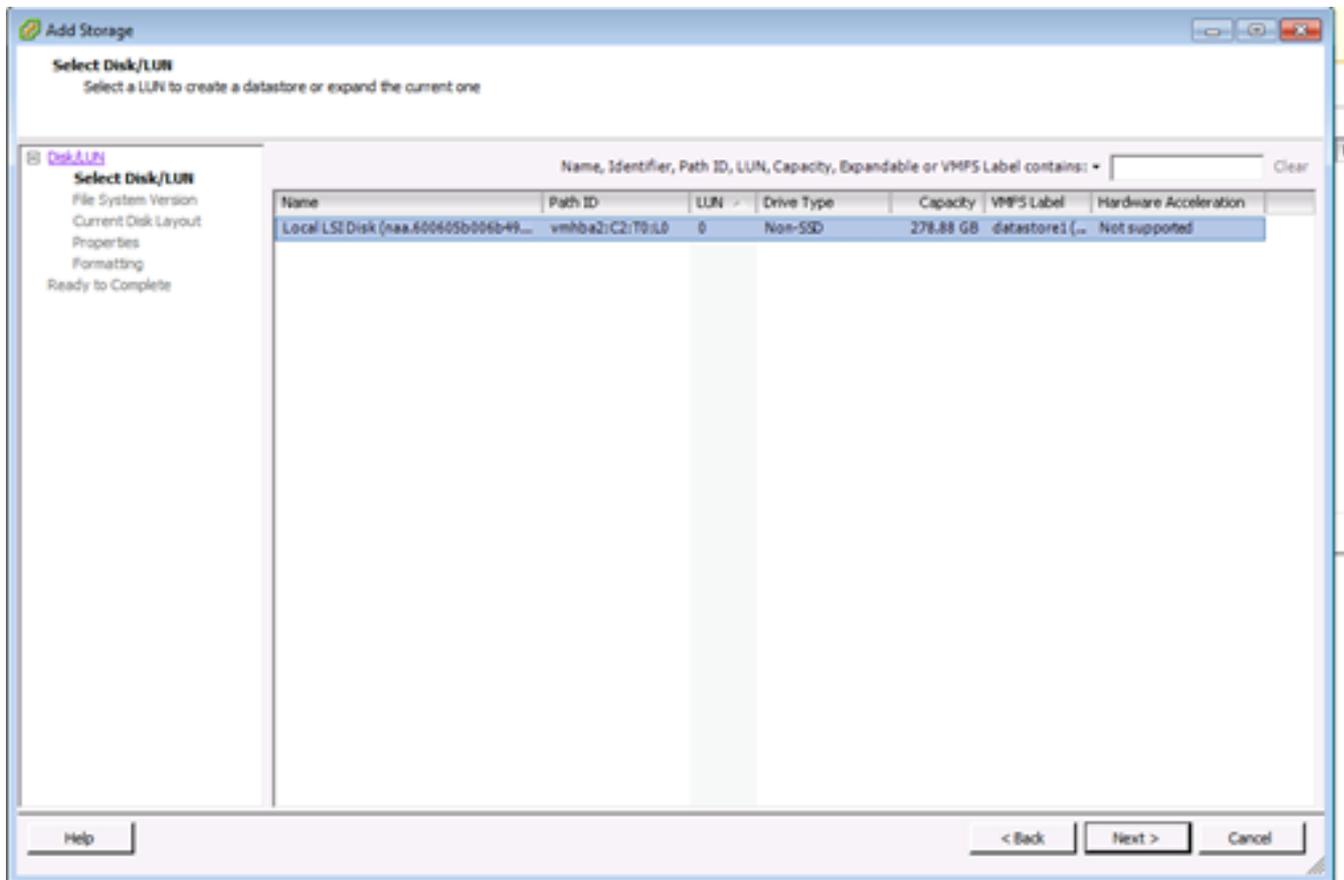
3 [Add Storage]

4 [Disk/LUN][Next]



5 LUN[VMFS Label]LUN[Next]

:[VMFS Label]LUNVMFS



6 [Mount Options] 次のオプションが表示されます。

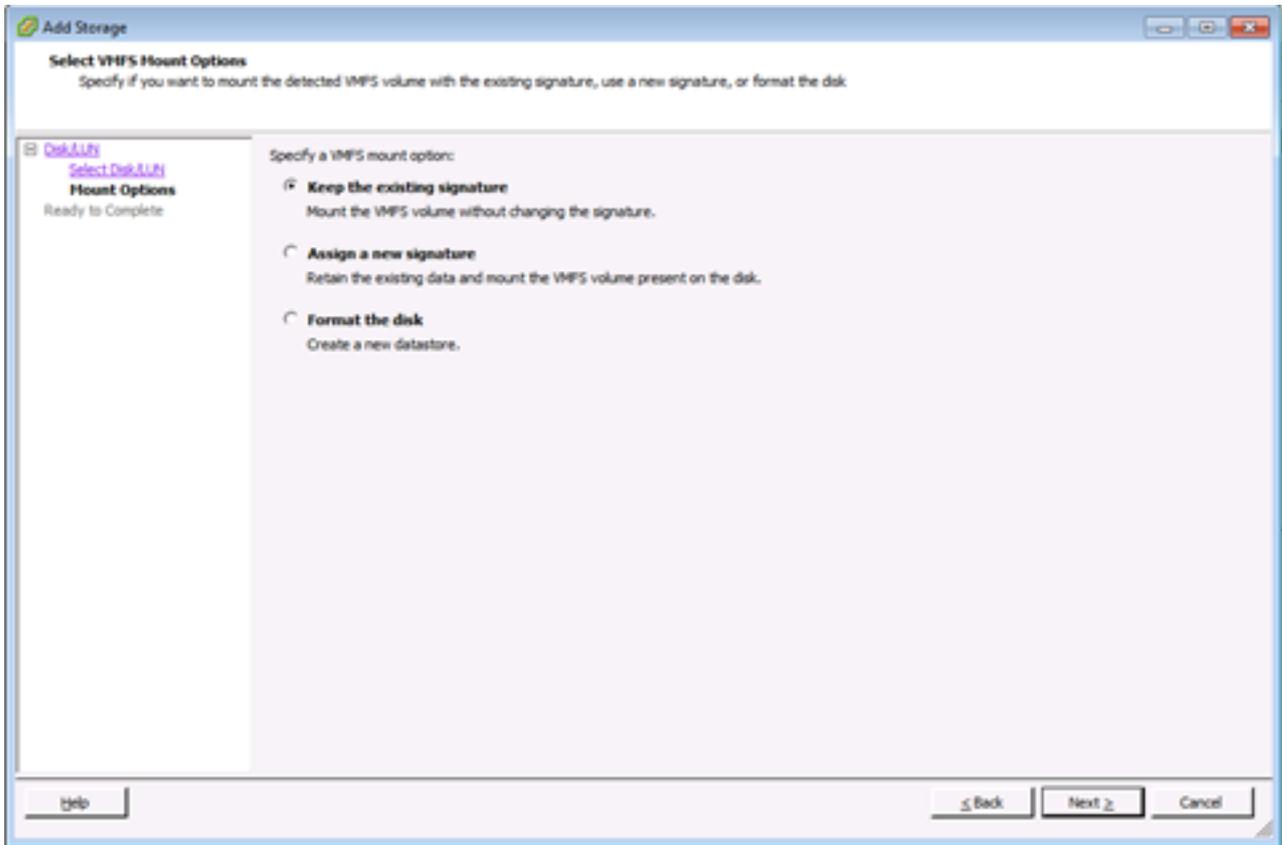
**既存の署名を保持:**LUNを永続的にマウントする (たとえば、リブート後にLUNをマウントする)

**新しい署名の割り当て:**LUNの再シグニチャ

**ディスクのフォーマット:**LUNの再フォーマット

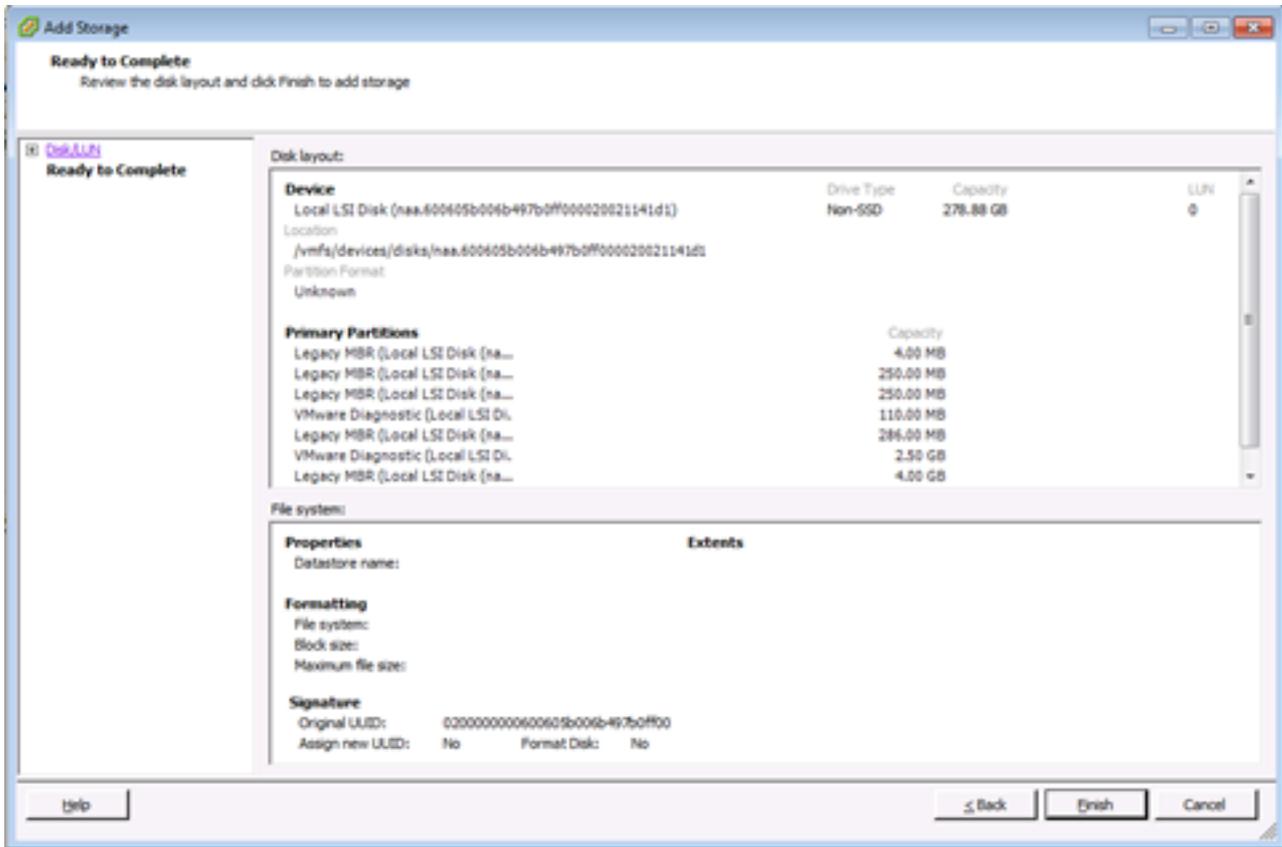
**注意事項:** ディスクのフォーマットオプションを選択すると、LUN上の既存のデータが削除されます。再署名を試みる前に、そのVMFSボリュームをオフにした仮想マシンが他のホスト上で実行されていないことを確認してください。これらの仮想マシンがvCenter Serverインベントリで無効になり、それぞれのホストに再登録されます。

[Assign a New Signature][Next]



7

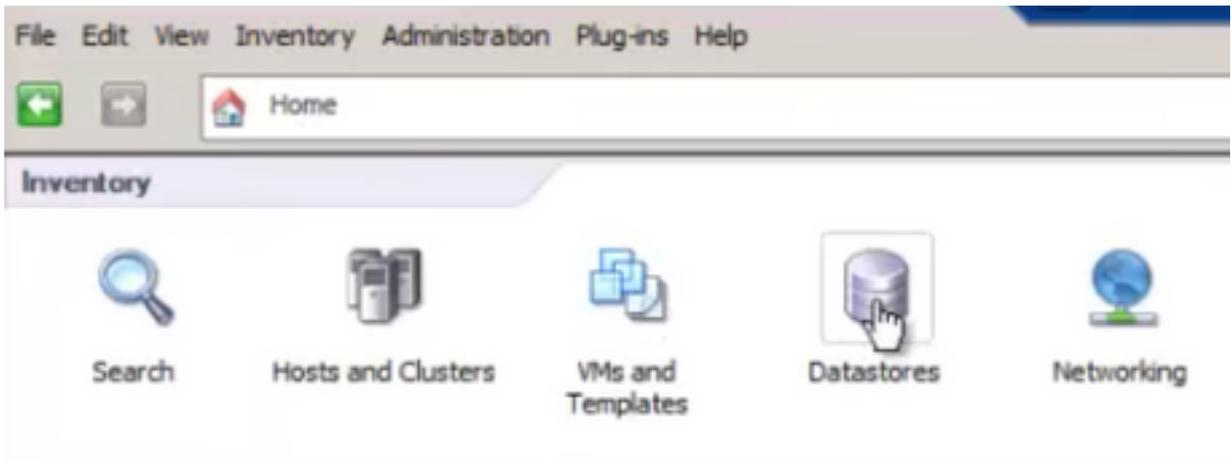
8 [Ready to Complete][Finish]



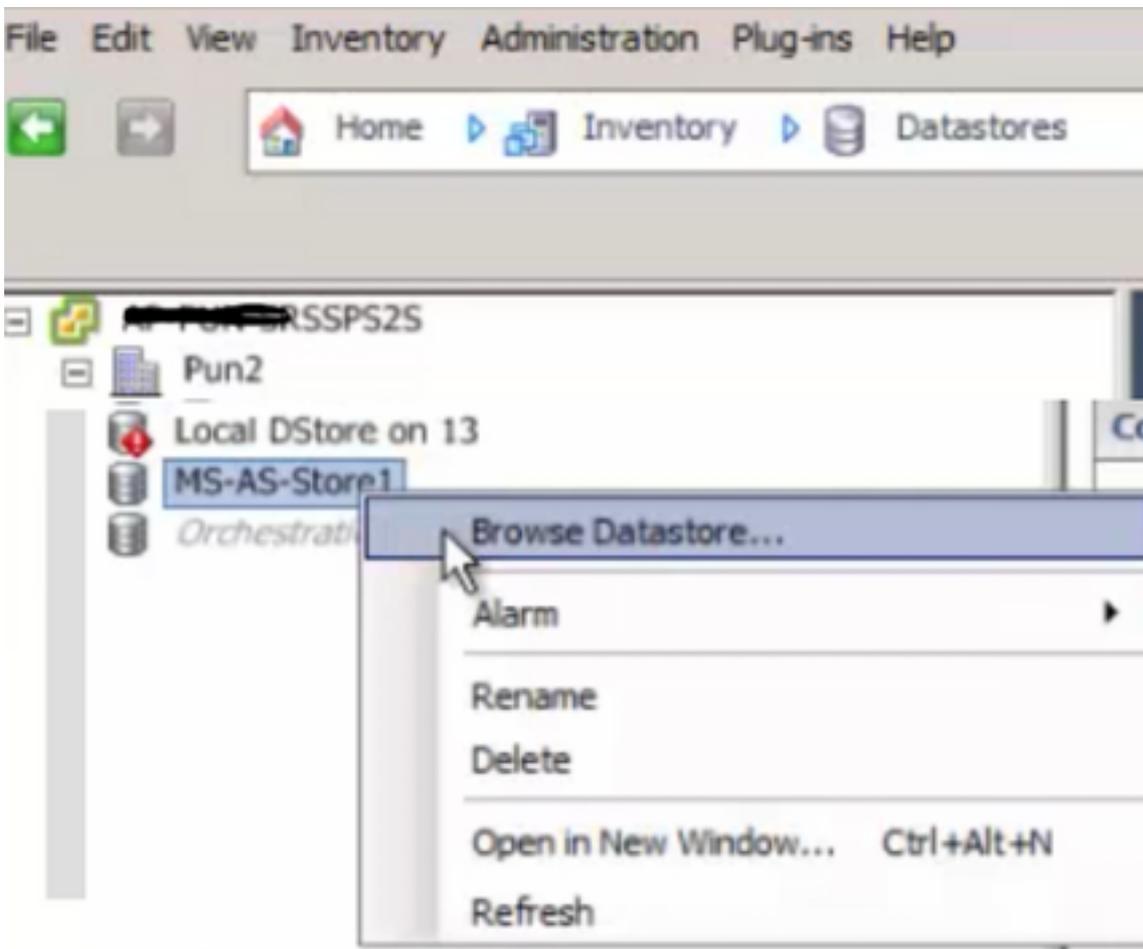
=====

=====

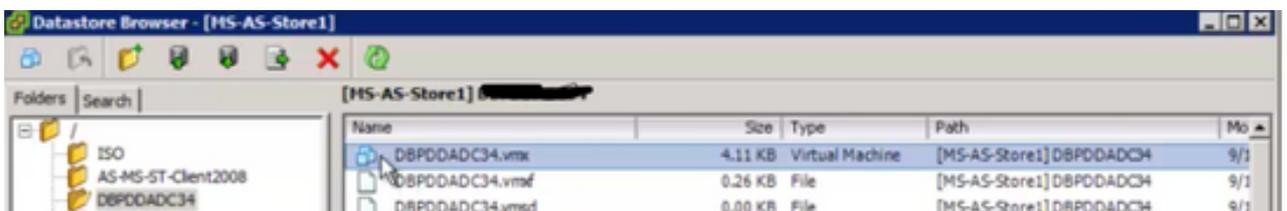
1 vSphere ClientU[Inventory List] > [Click Datastore]



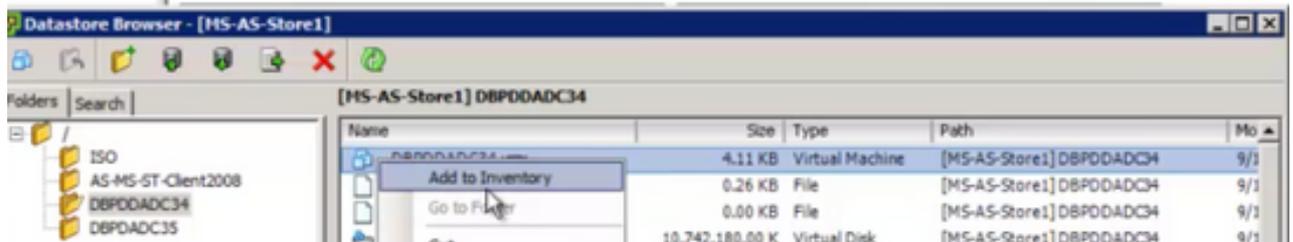
2[Browse Datastore]



3VM



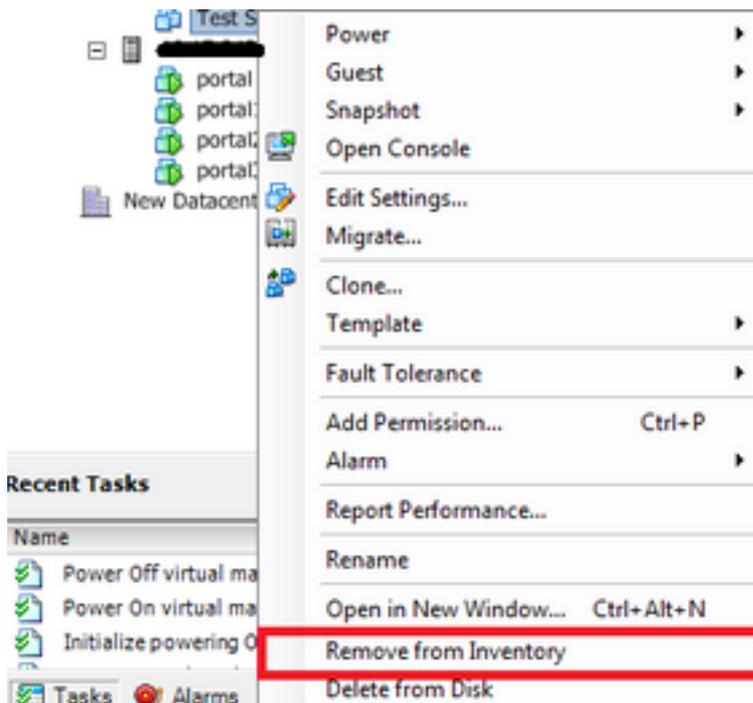
4.vmx[Add to Inventory]



5 VMESXi

VM6

7VMVMVM[]



8VM

VMESXiESivSphereVM

## CSCvr11972

[CSCvr11972 MRAID12G\(VID\)](#)

<https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/bug/CSCvr11972>